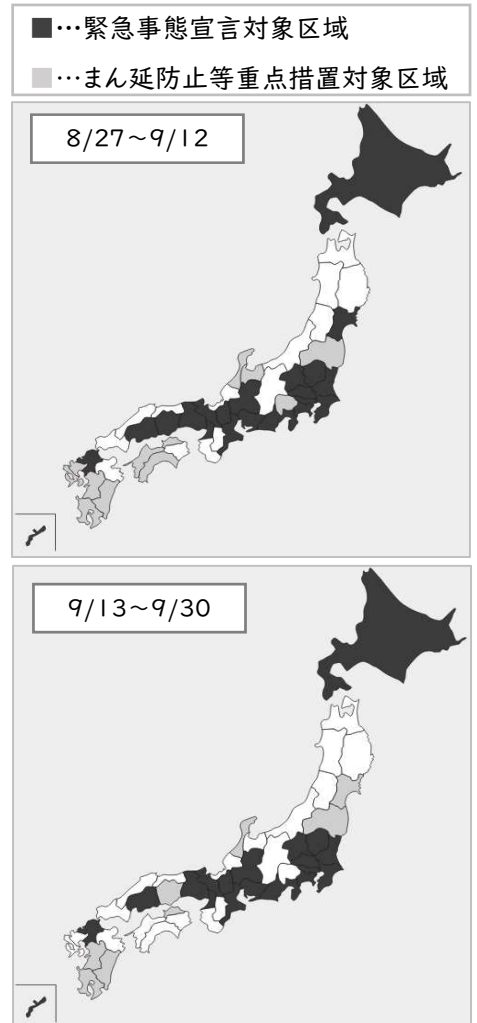


新型コロナウイルス感染症への対応について（経過報告）

新型コロナウイルス感染症に関する国・県の動きについて

【国の動き（緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の発出等）】

発出日	内 容	
	緊急事態宣言	まん延防止等重点措置
8月25日 (水)	<b>21都道府県</b> 北海道、宮城県、東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、静岡県、茨城県、栃木県、群馬県、愛知県、岐阜県、三重県、滋賀県、大阪府、京都府、兵庫県、岡山県、広島県、福岡県、沖縄県	<b>12県</b> 富山県、石川県、福島県、山梨県、香川県、愛媛県、高知県、 <b>佐賀県</b> 、熊本県、長崎県、宮崎県、鹿児島県
9月9日 (木)	<b>19都道府県</b> 北海道、東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、静岡県、茨城県、栃木県、群馬県、愛知県、岐阜県、三重県、滋賀県、大阪府、京都府、兵庫県、広島県、福岡県、沖縄県	<b>8県</b> 宮城県、石川県、福島県、岡山県、香川県、熊本県、宮崎県、鹿児島県
9月28日 (水)	9月30日をもって、すべて解除	



【佐賀県の動き】

月 日	発表回	決定事項等
8月26日(木)	第98回	<ul style="list-style-type: none"> <li>自宅療養者数が592人と過去最多 <b>(8/18~) ステージ3</b></li> <li>8月27日から旧唐津市を「まん延防止等重点措置」の対象地域へ</li> <li>旧唐津市への各種要請のほか、県下全域で飲食店の営業時間短縮の要請期間終了日を9月12日まで延長（【8/20~8/31】を【8/20~9/12】へ）</li> </ul>
8月31日(火)	第99回	<ul style="list-style-type: none"> <li>9月1日から中等症、軽症の専用病床を434床へ（54増床）</li> <li>軽症用の臨時医療施設50床と宿泊療養施設（ホテル）2カ所増設</li> </ul>
9月14日(火)	第102回	<ul style="list-style-type: none"> <li>直近3日間の陽性者数が10人台に減少 <b>ステージ2に下がる</b></li> <li>病床使用率も22.8%へ低下（最高：8/24 61.6%）</li> </ul>
9月21日(火)	第103回	<ul style="list-style-type: none"> <li>34日ぶりに自宅療養者ゼロ</li> </ul>
9月29日(水)	第104回	<ul style="list-style-type: none"> <li>病床使用率が8日間連続1桁 <b>ステージ1に下がる</b></li> <li>「<u>県外との往来と県外での会食の自粛</u>」を解除</li> </ul>
11月15日(月)	第108回	<ul style="list-style-type: none"> <li>今冬までに病床を545床へ（臨時医療施設含む） <b>新基準：レベル1</b></li> <li>今冬までに宿泊療養施設を615室へ（臨時医療施設内含む）</li> </ul>

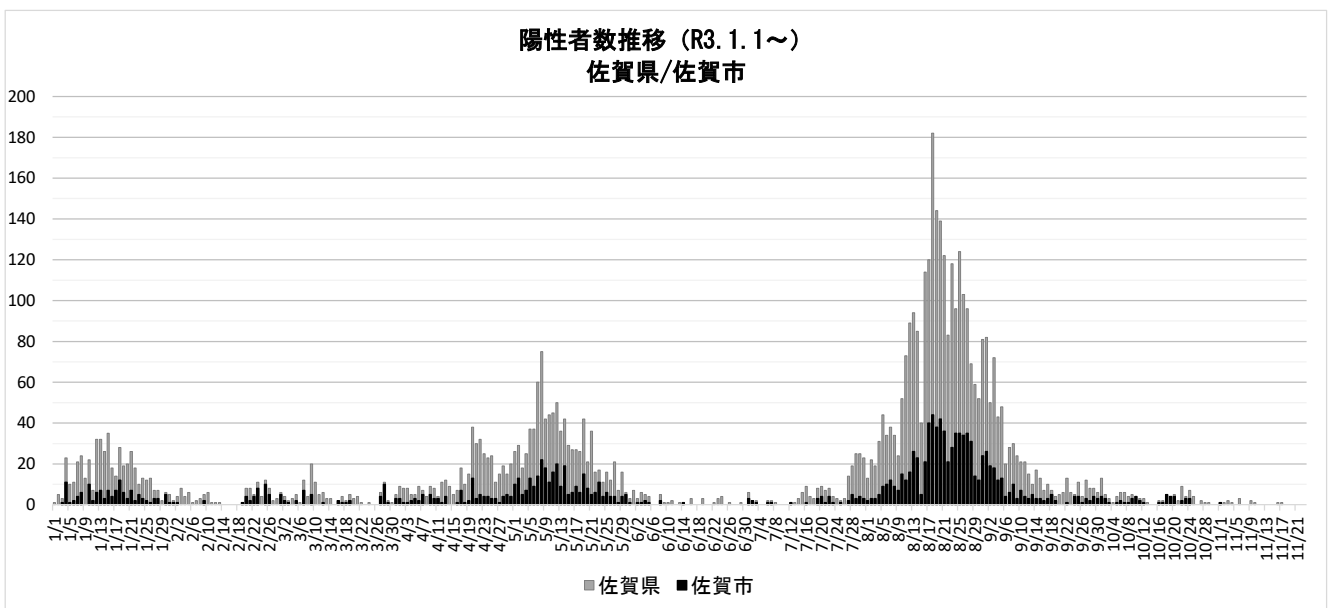
# 1 新型コロナウイルス感染症の感染状況

(1) 佐賀県・佐賀市の陽性者発生状況 (11/23 現在) ※再陽性 8 件を含む。

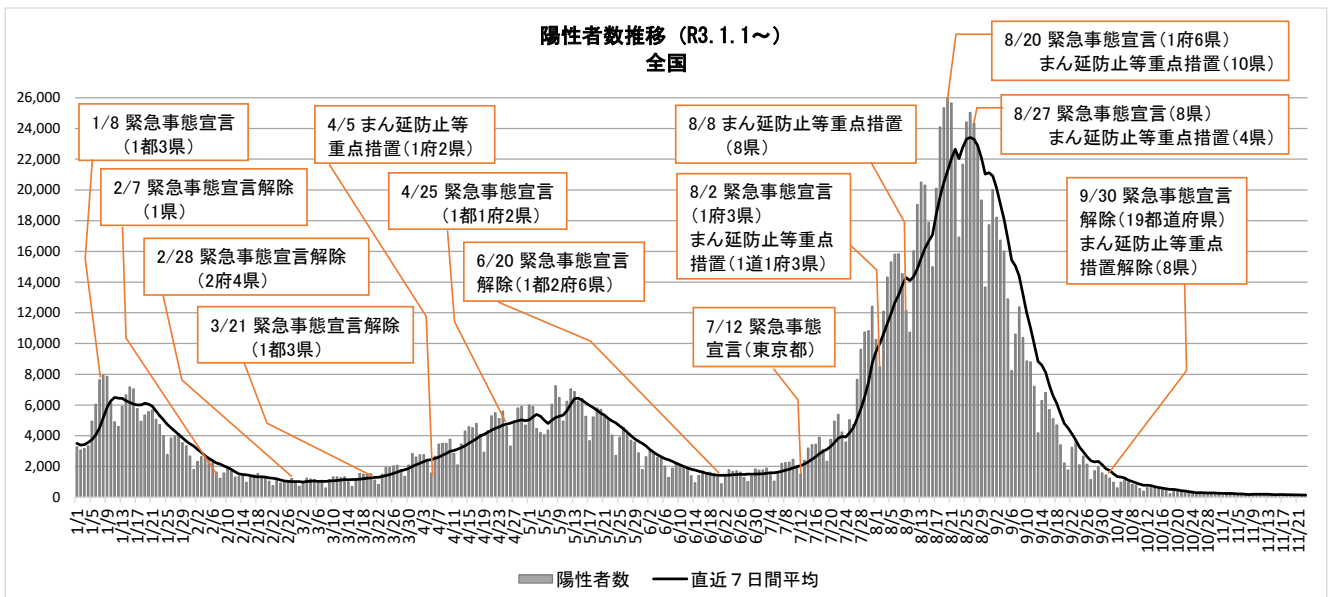
	件数	令和2年											令和3年										
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
県	5,866	2	39	6	0	35	155	8	9	55	159	483	106	132	415	899	52	192	2,394	606	106	13	
市	1,651	1	11	0	0	14	65	1	4	8	46	124	38	47	93	286	8	41	647	170	46	1	

※病床使用率0.4%、ホテル使用率0.0%、重症者0人、自宅療養者0人

## ● 陽性確認数日別推移 (R3.1.1~11.23)



## (2) 全国の陽性者発生状況 (R3.1.1~11.23)



### (3) 市職員の検査陽性者の報告

例目	判明日	所 管	業務内容	年代	性別
18例目	令和3年9月4日	市立小学校	学校給食調理補助	40代	女性
19例目	令和3年9月7日	本 庁	技術職（市民対応あり）	60代	男性

## 2 新型コロナウイルス感染症対策本部会議等の開催状況

※第38回目の感染症対策本部会議からは、「ワクチン接種対策本部会議」を合同開催  
（ ）内は、ワクチン接種対策本部会議の回数

会議回	開催日時	主 な 内 容
第50回 (第14回)	8月25日(水) 16:10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染状況</li> <li>・まん延防止等重点措置について</li> <li>・ワクチン接種計画《ワクチン供給予定、妊婦等への接種等》</li> <li>・市有施設の取扱い</li> </ul>
第51回 (第15回)	10月6日(水) 16:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染状況</li> <li>・緊急事態宣言等について</li> <li>・第5波における佐賀県、佐賀市の対応等</li> <li>・市有施設の取扱い</li> <li>・ワクチン接種計画《接種状況、ワクチン供給予定、個別接種枠の拡大、妊婦等の個別医療機関における接種上限枠の撤廃、追加（3回目）接種等》</li> </ul>
第52回 (第16回)	11月15日(月) 11:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染状況</li> <li>・ワクチン接種計画《接種状況、追加（3回目）接種等》</li> </ul>

## 3 市の対応状況

### (1) 小中学校関係

#### ◆市立小中学校の学級閉鎖等の状況（令和3年8月31日以降）

新型コロナウイルス感染にかかる学級閉鎖等判断基準を設けて対応した。

- ・陽性者が学校に出席していた場合、濃厚接触者のPCR検査結果が分かるまでは学級閉鎖
- ・濃厚接触者が一定割合を超える場合、PCR検査結果が陰性でも2週間の学級閉鎖 など

#### 【学級閉鎖】

8月：中学校1校（8日間…1学級）

9月：小学校1校（13日間…1学級）／中学校1校（8日間…1学級）

10月：小学校2校（1日間…1学級、3日間…1学級）

#### ◆修学旅行（バス旅行）・宿泊学習、授業参観の中止

- ・8月31日（火）～9月12日（日）

#### ◆部活動の自粛

- ・8月 7日（土）～9月30日（木）県外の学校やチームとの交流等自粛
- ・8月19日（木）～9月22日（水）県内の学校やチームとの交流等自粛
- ・8月26日（木）～9月12日（日）部活動の中止

(2) イベント関係（新たな報告分）

日程	行事・イベント名	対応	担当部署等
1月9日（日）	消防団出初め式	規模縮小で開催	危機管理防災課
	令和3年度佐賀市成人式	<b>【全会場共通】</b> 式典時間短縮、立食パーティー・記念写真撮影中止、保護者入場無し <b>【佐賀会場】</b> 3ホール分散開催、大ホールライブ配信	社会教育課
2月20日（日）	佐賀市総合防災訓練	規模縮小及び時間短縮	危機管理防災課
3月17日（木） ～3月30日（水）	さが桜マラソン2022 オンライン	オンラインで開催	スポーツ振興課
3月下旬	中高生教育交流訪問団 の姉妹都市派遣	中止	国際課 市国際交流協会

(3) 市有施設関係（利用制限）

前回の全員協議会（8月25日）時点では26の市有施設で県外からの利用自粛や新規予約の停止等を実施していた。9月29日に、佐賀県の状況が【ステージ1】となり、「県外との往来と県外での会食の自粛」が解除されたことにより、佐賀市においても市有施設の利用制限等を解除した。

現在、通常と異なる運用を行っているのは、以下の7施設に限定している。

施設等の運用の変更（令和3年11月16日現在）			
※施設利用の際は新型コロナウイルス感染症の予防に十分にご留意ください。			
●通常と異なる運用をしている施設			
No	施設の名称	通常と異なる運用内容	担当部署
1	病児病後児保育室 (ぞうさん保育室、かるがものへや)	病状により受け入れをお断りする場合あり。	子育て総務課
2	中央児童センター	施設消毒等のため開館時間を変更しています。 開館時間：10時～18時 期間：当面の間	
3	北部児童センター	施設消毒等のため開館時間を変更しています。 開館時間：10時～17時 期間：当面の間	
4	川副児童館		
5	東与賀児童館		
6	久保田児童センター		
7	図書館	<b>【利用制限について】</b> ・概ね1時間以内のご利用をお願いします。 ・本館の囲碁将棋コーナー、本館と大和館の学習室、おはなし会（一部再開）、AV視聴コーナー、インターネットコーナーは休止。 ・施設の貸出（本館）について、多目的ホール・大集会室・和室は、定員を制限。研修室は引き続き貸出休止。	図書館

## 4 新型コロナウイルスワクチン接種について

### 1. 佐賀市の接種状況(11月23日時点)

年 齢	対象者数 (人)	接種者数 (人)			接種率 (%)	
		1 回目	2 回目	合計	1 回目	2 回目
65 歳以上	65,687	63,083	62,657	125,740	96.0	95.4
60～64 歳	14,568	12,897	12,775	25,672	88.5	87.7
50～59 歳	29,488	25,606	25,190	50,796	86.8	85.4
40～49 歳	31,230	25,022	24,378	49,400	80.1	78.1
30～39 歳	25,739	19,072	18,438	37,510	74.1	71.6
20～29 歳	22,328	16,282	15,562	31,844	72.9	69.7
12～19 歳	17,887	12,293	11,701	23,994	68.7	65.4
合 計	206,927	174,255	170,701	344,956	<b>84.2</b>	<b>82.5</b>
全国接種率 (11月21日時点)					85.3	83.3
佐賀県接種率 (11月21日時点)					85.0	83.5

※対象者数は R3.1.1 現在

### 2. 今後のワクチン接種の進め方

#### 1) 国の動きについて

11月10日 岸田首相発言

- ・新型コロナウイルスワクチンについては、12月から3回目のブースター(追加)接種を始める。  
2回目接種完了からおおむね8か月以降のタイミングで、18歳以上の希望する全ての方が接種を受けられるようする。
- ・12歳未満の子供についても、薬事承認された後、接種を開始する。

11月16日 後藤厚生労働大臣発言

- ・3回目接種の接種間隔については、2回目の接種完了から原則8か月以上とする。
- ・地域の感染状況、クラスターの発生状況、ワクチンの残余の状況等を踏まえて、6か月後から接種した場合であっても予防接種法に基づく接種として扱うこととはするが、これは決して接種間隔を前倒ししたものではない。接種間隔を自由に地域の判断に応じて8か月を6か月に前倒しすることを認めるものではない。
- ・5歳から11歳までの子どもに対する接種については引き続き、議論をしていく。

11月16日 厚生労働大臣指示

市町村に実施期間の延長(R4.9.30まで)及び18歳以上の方への追加接種を指示。

11月17日 第9回新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保に係る自治体向け説明会

- ・3回目接種用のワクチンについては、2回目接種完了から8か月後に接種が行われることを前提に配分する。
- ・令和3年6月から7月に2回目接種が完了した方に用いるワクチンについては、ファイザー社ワクチンと武田 /モデルナ社ワクチンを用いて配分する。
- ・5歳から11歳までの子どもに対する接種について、早ければ令和4年2月頃から接種を開始する可能性がある。

## 2) 追加接種(3回目接種)の進め方について

### ① 目的

新型コロナウイルスワクチン接種について、国内外の感染動向、ワクチンの効果の持続期間や科学的知見等に基づき、追加接種(3回目)を実施することにより、感染拡大の防止と社会経済活動の両立を図る。

### ② 概要

項目	内容
対象者	2回目接種を終了した日から原則8か月以上経過した者のうち18歳以上の者
接種開始日	令和3年12月1日
接種費用	無料
事業費	約9.5億円
補助率	国 10/10

\* 対象者の年齢については、12歳以上に引下げを検討中

### ③ 接種スケジュール

3回目接種月 (2回目接種月)	R3.11	R3.12 (R3.3~4)	R4.1 (R3.5)	R4.2 (R3.6)	R4.3 (R3.7)	R4.4~ (R3.8~)
医療従事者等	接種券発送	接種実施				
高齢者			接種券発送	接種実施		
それ以外の方				接種券発送	接種実施	

### ④ 接種券発送

・ 2回目接種から8か月経過する日の1か月前を目安に発送

3回目接種月 (2回目接種月)	R3.12 (R3.3~4)	R4.1 (R3.5)	R4.2 (R3.6)
3回目発送時期	R3.11.24	R3.12 中旬	R4.1 中旬~
発送予定数(通)	4,400	6,400	38,000

## 3) 医療従事者等の追加接種(実施主体:市)

- ① 接種対象者 約1.6万人
- ② 接種券発送開始日 11月24日(12月接種対象者 約4,400人 一括発送)
- ③ 接種開始日 R3.12.1~
- ④ 実施体制 個別医療機関による実施
- ⑤ 実施医療機関

実施区分	自院のみ	自院・他院	計
医療機関数	83	79	162

4) 一般市民の追加接種（実施主体：市）

- ① 接種対象者 約 17.8 万人（医療従事者等 1.6 万人を除く 18 歳以上人口）
- ② 接種券発送開始日 R4.1 月中旬ごろ
- ③ 接種開始日 R4.2 月中旬
- ④ 実施体制 個別接種を基本に集団接種を合わせて実施（市医師会と調整中）
- ⑤ 検討課題（市医師会と調整中）

・ 武田/モデルナ社ワクチンの接種体制について

武田/モデルナ社ワクチン追加接種を身近な場所で受けられるようにするため、個別医療機関での接種実施を検討

複数ワクチンを取り扱う場合は、混同しないような接種体制の構築

5) ワクチン供給について

後藤厚生労働大臣発言（R3.11.16）：2 回目接種完了から 8 か月経過したものの人数を基にお配りをしております。順次同様の考え方で配分を行ってまいります。

供給日（予定）	11/24（確定）	12/13～26（予定）	1/24 の週（予定）	2 月（予定）
ワクチン名	ファイザー	ファイザー	武田/モデルナ	ファイザー
接種対象	医療従事者等 12 月、1 月	医療従事者等・高齢者・それ以外の方 2 月、3 月		
供給量（見込）	10,530	2.5 万	3.5 万	1.6 万

6) 小児（5 歳から 11 歳まで）の 1, 2 回目接種について

小児の感染状況、諸外国の対応状況及び小児に対するワクチンの有効性・安全性について整理された上で議論される。

- ① 接種対象者 約 1.5 万人
- ② 接種券発送開始日 R4.1 月下旬ごろ（予定）
- ③ 接種開始日 早ければ令和 4 年 2 月頃から接種開始
- ④ 実施体制 市内小児医療機関を基本に実施（市医師会と調整中）

**5 新型コロナ関連事業の進捗状況（前回報告分を除く）**

・・・ **別紙**

(1) 令和 2 年度繰越事業関係

(2) 令和 3 年度事業関係

**6 今後の取り組みについて（令和 3 年 11 月補正予算関係）**

・・・ **別紙**

## 7 今後の国の経済対策について

※この資料は、11/19 閣議決定の資料をもとに作成しており、その中の「感染症の影響により厳しい状況にある方々の事業や生活・暮らしの支援」から主なものを抜粋しています。

### 【生活・暮らしへの支援】

#### (1) 子育て世帯への給付（0歳から高校3年生までの子どもたちへの給付）

- ・児童を養育している者の年収が960万円以上の世帯を除き、0歳から高校3年生までの子どもたちに1人当たり10万円相当を給付
- ・10万円相当/1人（うち5万円を現金で支給、残りの5万円はクーポンを基本とした給付）

#### (2) 住民税非課税世帯に対する給付金

- ・住民税非課税の世帯に給付金を支給
- ・10万円/世帯

#### (3) 新型コロナの影響により厳しい状況にある学生等の学びを継続するための緊急給付金

※条件、給付金額等の詳細は不明

#### (4) マイナポイント第2弾（最大20,000円相当のポイント付与）

- ・商品の購入などに利用できるマイナポイント（最大2万円相当/人）を付与
- ・①マイナンバーカードの新規取得：最大5,000円相当のポイント（プレミアム方式：25%付与）
- ・②健康保険証としての利用登録：7,500円相当のポイント
- ・③公金受取口座の登録：7,500円相当のポイントを付与

#### (5) 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金

- ・現在実施している新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金事業（最大10万円/世帯・月、3カ月間支給）について、再支給を可能とする

#### (6) その他、各種貸付や給付金・支援金の対象期間等の延長など

### 【事業者への支援】

#### (1) 事業復活支援金（事業規模別事業者向け支援金）

- ・新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受ける中堅・中小・小規模事業者、個人事業主に  
対して、来年3月までの事業継続の見通しを立てられるよう事業規模に応じた支援金を支給
- ・《基準期間同月比50%以上減少》法人上限250万円、個人事業主上限50万円
- ・《基準期間同月比30～50%減少》法人上限150万円、個人事業主上限30万円

#### (2) その他、融資等の期間延長、保証上限の引き上げのほか、GoToトラベル再開の準備、GoToイート・イベント・商店街の来年ゴールデンウィーク頃までの実施 など



5 新型コロナウイルス関連事業の進捗状況（前回報告分を除く）

(1) 令和2年度繰越事業関係 ※予算額及び執行額は、令和2年度分と令和3年度分を合算した額で表しています。

NO	事業名	予算額（千円）	執行額（千円）	執行率	事業の概要、実績等
【地域経済対策】					
1	プレミアム付商品券発行支援事業	148,000	144,804	97.8%	プレミアム付商品券（第2弾）「さがきゃあもん商品券」の発行支援 ≪令和3年4月完了≫
2	第2次事業継続支援事業	600,000	336,038	56.0%	売上が減少した中小企業や個人事業主に対する事業継続のための支援金支給 （法人：10万円、個人8万円） ・受付期間：R3.3.22～R3.6.30 ・交付決定数：3,747件（法人：1,042件、個人：2,705件） ≪令和3年11月完了≫
3	中小企業・小規模企業生産性向上推進支援事業	49,500	48,026	97.0%	デジタル技術を活用した非対面型のビジネスモデルへの転換やテレワーク導入等の生産性向上に取り組む市内中小・小規模企業を支援 ・テレワーク推進支援室相談企業数：延べ107社（165件） ・補助件数：20社 ≪令和3年5月完了≫
4	佐賀駅周辺活性化事業（地方創生臨時交付金事業）	20,000	0	0.0%	佐賀駅周辺への民間開発の誘致について、新型コロナウイルス感染拡大の影響も踏まえ、コンサルの有する開発事業者とのネットワーク等を活かし、情報・意見交換を実施 ≪令和4年3月末完了予定≫

【感染予防対策】

5	管理運営費	134,242	105,195	78.4%	各小中学校に対し、非接触式温度計、マスク、アルコール消毒液等の感染防止対策品及び備品等を整備 ≪令和4年3月完了予定≫
6	東与賀文化ホール改修事業	80,304	495	0.6%	ホール等の空気循環のための空調設備更新及びトイレ改修工事 ≪空調：令和4年3月完了予定 / トイレ：令和3年12月完了予定≫

5 新型コロナ関連事業の進捗状況（前回報告分を除く）

(1) 令和2年度繰越事業関係 ※予算額及び執行額は、令和2年度分と令和3年度分を合算した額で表しています。

NO	事業名	予算額（千円）	執行額（千円）	執行率	事業の概要、実績等
【新たな日常の推進】					
7	「新しい生活様式」創造発信整備事業	30,000	9,876	32.9%	MAICにおけるニューノーマル型次世代オフィス空間整備及び新型コロナウイルス感染症対策としての環境整備 《令和4年3月完了予定》
8	浸水標尺自動計測化整備事業	5,200	5,162	99.3%	自動計測化浸水標尺（1基）の新規設置と既設浸水標尺（15基）の自動計測化改造を実施 《令和3年5月完了》
9	登記情報管理システム導入事業	25,086	23,945	95.5%	法務局の登記データベースを全庁で閲覧でき、かつオンラインで配信される異動通知を自動で税務システムに取込みができるシステムを導入 《令和3年10月完了》
10	公民館予約システム導入事業	9,864	0	0.0%	公民館の利用にかかる手続きをオンライン化するための環境整備システム開発、備品（タブレット）購入 《令和4年3月末完了予定》 ※システム開発契約（6,490,000円）、備品購入契約済（1,295,096円）
11	GIGAスクール等機器整備事業	1,330,673	1,288,920	96.9%	一人一台環境用機器（児童・生徒用パソコン、充電保管庫、無線アクセスポイント等）を購入後、設定・設置完了し、9月より運用開始 《令和3年10月完了》
	合計	2,432,869	1,962,461	80.7%	

5 新型コロナ関連事業の進捗状況（前回報告分を除く）

(2) 令和3年度事業関係

NO	事業名	予算額（千円）	執行額（千円）	執行率	事業の概要、実績等
【地域経済対策】					
1	プレミアム付商品券発行事業 【第3弾】	180,000	162,000	90.0%	市民の域内消費を喚起し、地域経済の回復・立て直しを後押しするため、市内の店舗で利用できるプレミアム付商品券（第3弾）を発行 ・発行総額：615,000千円（飲食券 6,500円×3万冊、共通券 6,000円×7万冊） ・利用期間：6月30日～10月31日 《令和4年2月完了予定》
2	新しい生活様式対応催事開催支援事業	17,000	7,808	45.9%	市内の事業者グループ等が開催する新しい生活様式に対応した催事への取組を支援 ・補助率：4/5 / 補助上限額：1,600千円 《令和4年3月完了予定》
3	中小企業・小規模企業生産性向上推進支援事業	62,200	12,111	19.5%	デジタル技術を活用した非対面型のビジネスモデルへの転換やバックオフィス業務の効率化等の生産性向上に積極的に取り組む市内中小企業・小規模企業の支援 ・補助率：[通常] 3/4以内、[伝統的地場産品] 4/5以内 / 補助上限額：4,000千円 ・生産性向上推進支援室の開設 《令和4年2月末完了予定》
4	シュガーロードPR事業	12,000	5,020	41.8%	令和2年6月に日本遺産の認定を受けたシュガーロードについて、宿泊客等へ広く周知を行うことで関連消費を促進 ・PRグッズプレゼント事業：市内宿泊者へシュガーロードPRグッズを配布（8月3日～） ・PRイベントの実施 （全国うまいもの大会：10月6日～10日、バルーンサテライトイベント：11月6日、7日） 《令和4年3月完了予定》
5	宿泊支援事業 （第3弾：ちよい旅さが宿泊キャンペーン）	50,000	18,975	38.0%	県民を対象とした市内ホテル、旅館の特別宿泊プランを割引価格で利用できる「ちよい旅さが」宿泊キャンペーン（第3弾）を実施 ・割引額：最大5,000円/泊・人（宿泊代金の50%上限） ・利用期間：8月3日～12月31日 《令和4年3月完了予定》
6	「SAGAつながるタクシー」構築事業	12,000	2,194	18.3%	タクシーを活用して観光施設や飲食店等を結び付け、個人や小グループでの観光に合わせたサービス（モデルコースの造成、施設等を巡る貸切タクシー商品等）を提供 ・割引額：利用料金の最大8割程度を支援 ・利用件数：214件 ※10月31日現在 《令和4年3月完了予定》

5 新型コロナ関連事業の進捗状況（前回報告分を除く）

(2) 令和3年度事業関係

NO	事業名	予算額（千円）	執行額（千円）	執行率	事業の概要、実績等
7	サガマチナカマツリ開催事業	35,000	706	2.0%	街なかを中心に、広場や空き地等の様々な場所で、他イベントと連携し、ミニイベント等を継続的に開催 ・実施時期：8月、11月、12月 ※1月～3月も計画中 《令和4年3月完了予定》
8	富士地域振興センター合宿支援事業	8,400	8,400	100.0%	富士町内の旅館等に分宿する合宿者に対する宿泊料金の減額、または分宿しない合宿者に対する富士町内の商店等で利用可能なクーポンの配布等 《令和4年3月完了予定》 ※全額概算払い
9	【8月補正】 第3次事業継続支援事業	570,000	107,145	18.8%	売上が減少した中小企業や個人事業主に対する事業継続のための支援金支給 ・支給額：法人 10万円、個人 8万円 《令和4年2月完了予定》

【市民生活支援】

10	緊急雇用対策事業	30,342	8,975	29.6%	主に新型コロナウイルス感染拡大の影響により失業された方などを中心に感染拡大の影響で生じた業務等に従事する会計年度任用職員を任用 ・採用予定：30人 《令和4年3月まで継続》
11	自殺予防普及啓発事業	1,056	528	50.0%	新型コロナウイルス感染拡大に起因した精神疾患等を未然に防ぐための心の健康に関する啓発 《令和4年3月完了予定》
12	市中学校体育大会みんなで応援事業	5,537	5,458	98.6%	市中学校体育連盟が感染予防対策として入場者を制限をして行う市中学校総合体育大会及び市中学校新人大会をWEB配信するための経費を支援 《実施済み》
13	文化芸術活動支援事業	21,000	13,414	63.9%	本市在住または本市に拠点のある芸術活動を行う団体・個人が文化会館及び東与賀文化ホールにおいて実施する公演等に係る施設利用料等を支援 《令和3年12月完了予定》
14	【4月専決】 子育て世帯生活支援特別給付金支給事業	364,060	282,763	77.7%	低所得の子育て世帯に対し、生活の支援のための特別給付金を支給 ・支給対象者：①児童扶養手当受給者等低所得のひとり親世帯/②住民税非課税の子育て世帯 ・給付額：対象児童一人当たり5万円 《令和4年2月末申請締切》

5 新型コロナ関連事業の進捗状況（前回報告分を除く）

(2) 令和3年度事業関係

NO	事業名	予算額（千円）	執行額（千円）	執行率	事業の概要、実績等
15	【6月専決】 生活困窮者自立支援金	100,515	13,662	13.6%	新型コロナウイルス感染拡大の影響により生活に困窮する世帯に対して、既に緊急小口資金及び総合支援資金の再貸付が終了するなどにより、特例貸付を利用できない世帯に対して、就労による自立を図り、それが困難な場合には円滑に生活保護の受給へつなげるために、支援金を支給 ・支給額：[単身] 6万円、[2人世帯] 8万円、[3人以上世帯] 10万円 ・支給期間：3カ月 《令和4年3月末まで延長予定》
16	【6月補正】 修学旅行キャンセル料等補助事業	1,108	956	86.3%	新型コロナウイルス感染症対策により、修学旅行を中止した場合のキャンセル料等を補助 《令和3年12月完了予定》

【感染予防対策】

17	新型コロナウイルスワクチン接種事業	1,755,856	776,533	44.2%	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るためのワクチン接種を実施 《引き続き、事業継続》
18	感染症予防対策普及啓発事業	3,168	1,716	54.2%	新型コロナウイルスの感染拡大防止のための3密回避やマスク着用、手指衛生等の基本的な感染対策に関する啓発 《令和4年3月完了予定》
19	私立保育園等及び地域子育て支援拠点施設における感染症対策支援事業	37,600	4,546	12.1%	私立保育園等及び地域子育て支援拠点施設におけるマスク購入等の感染拡大防止対策に要する経費を支援 《令和4年3月末完了予定》
20	公立保育所における感染症対策事業	3,200	1,500	46.9%	公立保育所等におけるマスクや消毒液、感染防止用の備品等の購入 《令和3年12月末完了予定》
21	スクール・サポート・スタッフ配置事業	48,803	21,240	43.5%	感染予防対策により増加した教師等の業務をサポートするため、会計年度任用職員を配置 ・採用：47人（47校に各1人） 《令和4年3月完了予定》
	合計	3,318,845	1,455,650	43.9%	

6 今後の取り組みについて（令和3年11月補正予算関係）

(1) 議案送付分

NO	事業名	補正額（千円）	事業の概要、実績等
<b>【地域経済対策】</b>			
1	プレミアム付地域振興券発行事業	219,800	市民の域内消費を喚起し、地域経済の回復・立て直しを後押しするため、市内の店舗で利用できる地域振興券を発行する。 第1弾～第3弾までは紙の商品券のみの取扱いとしていたが、今回は電子と紙を組み合わせで発行する。
<b>【感染予防対策】</b>			
2	新型コロナウイルスワクチン接種事業 【3回目接種分】	951,583	新型コロナウイルスワクチンを2回接種後、時間の経過とともに低下することが報告されているワクチンの有効性や免疫原性を高めるために追加接種を実施する。 2回目のワクチン接種後、原則8カ月以上経過した市民を対象に個別・集団接種により実施する。 (対象年齢は当面18歳以上)
3	感染症対策等学校教育活動継続支援事業	7,400	小中学校における新型コロナウイルス感染症対策のための保健衛生用品等を購入する。
(1) の小計		<b>1,178,783</b>	

(2) 追加議案送付予定分

<b>【市民生活支援】</b>			
1	子育て世帯への臨時特別給付金支給事業	1,893,858	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、子どもの未来を支援する観点から、子育て世帯に対し臨時特別給付金を支給する。 ・支給対象者：①児童手当受給者②高校生等子育て世帯・施設③令和3年度新生児子育て世帯・施設 ※全て特例給付相当の所得額未満の者に限る。 ・給付額：対象児童一人当たり5万円
(1) + (2) の合計		<b>3,072,641</b>	

佐賀市健康運動センターの復旧について（令和3年8月豪雨関連）

1. 方針

- 令和3年8月豪雨の被災により、使用不能となったプール等の設備について、調査業務と並行し、地下機械室内での仮復旧及び浸水対策を実施。

【施設の課題】

- 利用者のプール再開を望む声（1日約10件）  
 ※臨時休館時は1日平均約27件、トレーニングルーム・シャワーは9月10日に再開。
- 多数のパート職員の離職増（27人中7人が離職）
- 指定管理者の経営悪化（水害で約400万円、コロナを含むと計850万円の赤字見込み。）

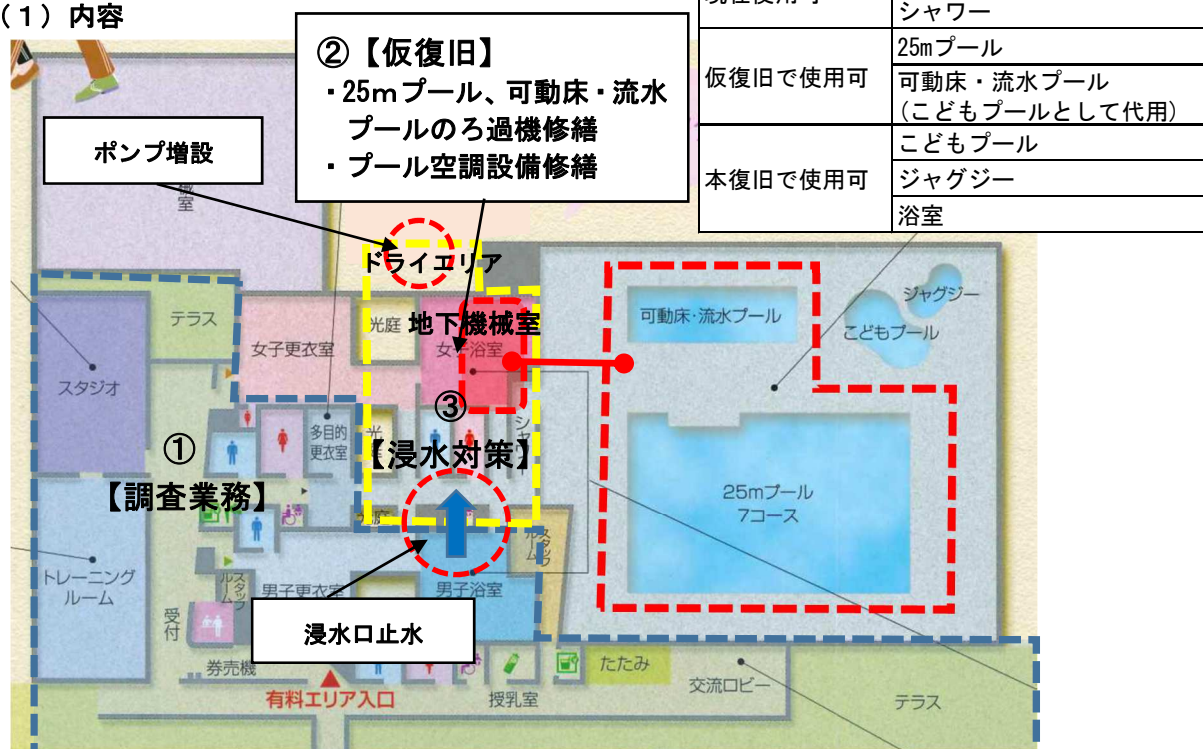
- 本復旧においては、【別紙①】の比較により、地下機械室の設備を地上に再構築する方法は、費用、期間、施設の仕様変更等大がかりとなるため、現時点では地下機械室での復旧を前提に進めたい。

○実施内容

項目	内容
① 【調査業務】	・施設内の浸水原因を確定するため、地下内部の調査を実施。 ※床下が砂利敷きで、想定外の雨量により地下水位が上昇し地下機械室へ浸入したと推定
② 【仮復旧】	・25mプール・可動床・流水プールのろ過機及び空調設備の修繕を実施。
③ 【浸水対策】	・来期の雨季対策として必要最低限の防水対策工事の実施
④ 【本復旧】	・プール関係設備等の更新を実施 ※災害復旧債活用検討（地方債充当率：100%、元利償還金の47.5%が交付税措置）

2. 調査業務、仮復旧及び浸水対策の実施

(1) 内容



## (2) 概算費用及び予算

内容		概算金額	予算
① 調査業務	・点検口設置工事	80万円	予備費
	・基礎内部調査委託	50万円	既決予算
② 仮復旧	・ろ過機・プール空調等修繕	890万円	予備費
③ 浸水対策	・浸水口止水	130万円	
	・排水ポンプ増設	70万円	
合計		1,220万円	

※本復旧に係る費用については、復旧内容を決定後算定。

## (3) 仮復旧の実施方法

緊急の随意契約により修繕を実施

<理由>

- ・早急かつ確実に修繕を行うため、現指定管理者として現場に精通している(株)古賀商事と契約したい。
- ・被災後の設備の分解・点検等についても(株)古賀商事が実施している。

## (4) スケジュール (予定)

期 日	内 容
1 1 月 1 2 日	・調査業務にかかる市内業者の選定
1 1 月 1 5 日	・現場事前調査（調査箇所の確認等）
1 1 月 1 8 日	・復旧計画了承後、方針決裁
1 1 月 2 2 日～	・調査業務実施
1 1 月下旬	・仮復旧の準備
1 1 月 2 5 日	・議会全員協議会で説明、ホームページ・施設掲示等で周知予定 (一部再開見込み等)
1 2 月上旬～	・調査業務結果報告（⇒本復旧内容の検討開始） ・仮復旧開始（設備修繕）
1 2 月末まで	・浸水対策方法決定
令和4年1月中旬	・浸水対策開始（来期の雨季までに必要な対策）
令和4年3月末	・仮復旧（設備修繕）、浸水対策完了

※本復旧については、調査業務の結果を基に、復旧内容及びスケジュールを決定。

## 3. これまでの経過

【別紙②】参照



## 【別紙①】

### ○本復旧の考え方

項目	佐賀市健康運動センター		他都市事例（小城市）
	地下機械室を復旧	地上へ再構築	【地上へ再構築】
概算費用	・約1億円	・約3億円～5億円	・約2億円
復旧期間	・1年～2年	・3年～	・1年2か月
建物外観 意匠	・現状のまま保てる	・配管等の露出や増改築 があると損なわれる	・配管等が露出するなど で損なわれている
メリット	・復旧コストが安価 ・効率的な復旧が可能	・高い確率で浸水防止	・高い確率で浸水防止
デメリット	・浸水の可能性は残る が、浸水対策を強化す ることでカバーできる	・復旧コストが高額 ・復旧に長期間を要す ・施設の長期間の休業	・復旧コストが高額 ・復旧に長期間を要す ・施設の長期間の休業
評価	○	△	—

## 【別紙②】

### ○これまでの経過

期日	対応状況
8月13日～	・大雨で施設内が浸水 ⇒地下機械室水没【施設開館以来初めて】
8月16日	・施設内の排水作業完了⇒設備分解清掃・乾燥・組立作業
8月25日～	・業者による点検・動作確認、館内トイレ復旧
9月2日～	・点検の結果、プール関係の設備が作動不可（復旧に3か月程度を見込む） ・復旧にかかる費用算出とトレーニングルームの一部再開の検討開始
9月10日	・トレーニングルーム・シャワールームの一部営業再開
9月15日	・ <u>復旧にあたっては施設の抜本的な浸水対策を含めて行うこと</u> を災害対策本部会議で決定
9月21日	・議会全員協議会で被害状況等について説明
9月29日	・他都市の事例調査（小城市）
9月30日～	・市建設部と連携し、本復旧とは別に仮復旧の実施を含めて計画を見直し
10月12日	・浸水原因の特定、復旧内容等を検討するため、久米設計（当時の設計業者）による現地視察を実施。
10月29日	・施設内部の調査業務（市内業者）を実施した上で、今後の対応策について、久米設計に協力を得ることとなった。 ・仮復旧にかかる内容、費用については概ね精査が完了。
11月9日	・現状と今後の進め方について、市の関係部署で協議